

自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価				
データ 分析 表	データ表			データグラフ
	内容	項目数	平均	
	「乳児保育」	15	4.47	
	「3歳未満児保育」	31	3.77	
	「3歳以上児保育」	53	4.09	
	「教育保育の配慮事項」	16	4.44	
	「健康・安全」	29	4.00	
	「子育ての支援」	18	4.22	
	「職員の資質向上」	9	4.44	
	計	171	4.12	
総合 評価	<ul style="list-style-type: none"> ・0～5歳児が過ごす環境としての強みを生かし、環境を設定するなど、子ども同士の関わりを大切にしてきた。 ・日ごろの子どもの姿が伝わるような見える化に努めてきた。 ・アトリエの充実 			

事業計画（今年度の重点目標）

項目	内容
子どもとの「信任」の構築	個別の対応にとどまらず、子ども同士をつなぎ、他との協力のなかでの喜びを保育に反映していく。
保護者との「信頼」の構築	日常のコミュニケーションを基盤に、子ども姿や育ちを見える化していく。
地域・学校との「信頼」の構築	地域の「つながり事業」に参加し、小学校との連携や見学につなげていく。